



11/ 20
(月)

宇宙生物学の教室

宇宙の可能性を学ぶ

11月20日、平尾中学校（有馬賢一校長・34人）で宇宙飛行士最終選考に残ったことで知られる大平充宣さん（同志社大学客員教授）を講師に迎え、「宇宙生物学」の教室が開催され、アメリカ留学時の研究などの講話が行われました。

上下が関係ない筋力も使わない、無重力の世界や宇宙飛行士の宇宙ステーションでの過ごしかた、マウスやコイなどを使った動物実験、月には豊富な水が存在することなどたくさんの興味深い話に生徒たちは熱心

講師の話に熱心に聞く生徒ら



に耳を傾けていました。

2年生の平通虎太郎さんは、「宇宙の話がたくさんしてもらい、いろいろな可能性を感じた。地球を大事にしていきたい」と話しました。

11/ 22
(水)

県農山漁村女性活動功労表彰

長年の功績を評価

11月22日、赤瀬栄子さん（指江）が、県の農山漁村女性活動功労者として県知事表彰されたことを川添町長に報告しました。

赤瀬さんは、サンレディながしま加工組合の代表として、地産物を使い、伝統の味を伝えることを目的に同組合を設立しました。

地域に密着した新商品の開発や加工品の生産・販売をすることで、地元雇用の確保や地元農産物の活用、付加価値づくりで地域経済の発展に大きく貢献しています。

川添町長に報告する赤瀬さん（右から2人目）



これらの活動を通じて女性の経済的自立や社会的地位の向上、さらには地域社会の活性化に長年にわたり尽力されたことが評価され、今回の受章となりました。

11/ 22
(水)

川床中学校キャリア教育

建設作業に挑戦

11月22日、川床中学校（西元ひとみ校長・46人）で、地元企業の仕事への理解を深め交流を図ることを目的に2年生向けのキャリア教育が実施されました。

生徒たちは、建設業についての講義を受けた後、町の地形に深く関わる土石流を想定した実験やコンクリート打設作業、タイヤローラーの試乗体験など、普段経験することのない体験に関心を持って意欲的に臨んでいました。

岩下桃子さんは「普段使用している道や橋、建設物

コンクリート打設作業に没頭する生徒ら



は建設業者のおかげで使っていてその重要性に気付いた。近年は女性の従事者も増えていることを知って驚きと同時に興味を持った」と振り返りました。

11/ 24
(金)

鷹巣中学校強歩大会

みんなで山頂を目指して

11月24日、鷹巣中学校（瀬戸口浩司校長・103人）で全生徒が参加し、自主性の向上と体力づくりを目的に行人岳までの往復約14kmの強歩大会が行われました。

往路を終えた生徒らは、見晴らしの良い行人岳山頂で生徒自身が作ったお弁当を食べ、疲れを癒し、強歩大会を満喫している様子でした。

赤寄聖琉さん（1年）は「みんなと話しながら楽しく歩くことができた。お弁当の卵焼きと唐揚げは特に

行人岳を笑顔で登る生徒ら



頑張ったのでおいしかった」と笑顔で話しました。